

ネット証券

NISAおすすめ口座ランキング！ネット証券会社のNISA（ニーサ）口座比較

2022年3月30日



NISA（ニーサ）は120万円までの銘柄売買に対して非課税になる制度で、投資初心者の方に広く株式に触れてほしいという思いがあるようです。

そのため、証券会社によってNISA枠は採算度外視で「手数料無料」を実施している業者もあります。同じ手数料無料でも「国内株式だけ無料」や「買付だけ無料」など一定条件下での無料サービスだったりもします。

NISA口座では、対象商品、取引する方法（使える取引ツール）など証券会社各社によって違いがある上 一人1口座しか開設できませんのでよく比較して開設しましょう♪

このページでは「一般NISA」について解説しています。「つみたてNISA（積立NISA）」はこちらのページをご覧ください。 [▶つみたてNISA（積立NISA）おすすめ証券会社](#)

一般NISAと積立NISAでは対象商品も非課税期間も異なります。また併用もできませんのでご注意ください。

＼おすすめのニーサ口座！／

NISAランキングへ

目次（もくじ）

- ・ NISA（ニーサ）はどんな制度？
- ★ ネット証券のNISA口座ランキング
- ★ ネット証券別のNISAサービスを比較
 - SBI証券のNISA
 - 楽天証券のNISA
 - auカブコム証券のNISA
 - マネックス証券のNISA
 - 松井証券のNISA
 - GMOクリック証券のNISA
 - SBIネオトレード証券（旧：ライブスター証券）のNISA
 - 岡三オンライン証券のNISA
 - DMM株のNISA
- ・ 「N I S A」に関するQ&A
 - NISA（ニーサ）とはなんですか？
 - NISA（ニーサ）にはデメリットがありますか？
 - NISA（ニーサ）のロールオーバーの意味を教えてください
 - つみたてN I S A（積立N I S A）とは何ですか？
 - 「新NISA」とはどういった制度ですか？
 - NISA口座の選び方を教えてください。
 - FXをNISA（ニーサ）でやりたいと思っているのですが出来ますか？
 - NISA（ニーサ）口座を作る場合、どんなことに気をつければ良いのですか？
 - NISA（ニーサ）に向けた商品ってどんなものですか？
 - NISA口座でおすすめのネット証券はどこですか？

NISA（ニーサ）はどんな制度？

一般 NISA 3つのポイント

1

最長5年間
年120万円まで
非課税で投資運用！

2

証券会社によっては
国内株の
取引手数料無料！

3

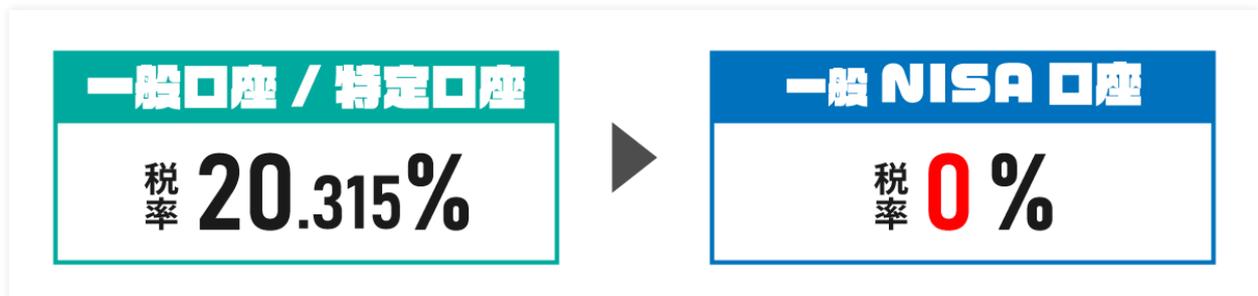
現物株の他、
IPO、投信、外国株など
もNISA対応！

※証券会社によって異なります

NISAとは、年間120万円までの投資金額において、最長5年間非課税となる制度の事です。

通常、株式口座（一般口座や特定口座）で株取引を行うと、売却時の値上り益として「譲渡益課税」が配当金には「配当税」が約20%課税されます。つまり投資で得た利益から20%が差し引かれるという事です。

その20%が差し引かれず非課税で運用できるというのがNISA口座です。



少額投資非課税制度とも呼ばれており、2014年1月から開始された制度で証券会社などの金融機関にNISA口座を開設することでその非課税のメリットを受けられます。

ただし、NISA口座と他の口座は別管理となってしまう為、同一の金融機関であってもこれまでの口座から株式などを移すことはできません。

各社はNISA口座開設について様々なキャンペーンを実施しています。1人1口座しか開設できず、取引時の手数料も異なっているためよく比較してからNISA口座を開設する金融機関を決めましょう。

※NISA口座は、一度開設してしまうと数年間は変更できないので、要注意です。

少額投資から始めたい人にも、NISAはデメリットが少ないのでおすすめの口座です。

また非課税となる投資金額を使い切れなかった場合でも、翌年には繰り越せません。そのため非課税のメリットを最大限に活用するには、計画的に投資運用をしていく必要があります。

金融商品を売却しても非課税となる投資金額の枠は回復しないので、投資金額の合計には気を配っておきましょう。

またNISAの他に、長期の積立投資向き「**つみたてNISA（積立NISA）**」という非課税制度もあります。同じNISAですが、一般のNISAとでは非課税期間・投資枠・対象商品などが大幅に異なりどちらか1口座しか開設ができませんのでNISAを開設する前は必ず下調べを行いましょう。

※関連：[つみたてNISAとは？ | つみたてNISA（積立NISA）おすすめネット証券をランキング&比較！](#)

一般NISAは2023年までの開設です。2024年からは新制度となる「**新NISA**」の開設が可能になります。

NISA口座の開設には証券総合口座の開設が必須ですのでまずは口座開設から始めてみましょう！

＼おすすめのニーサ口座！／

NISAランキングへ

ネット証券のNISA口座ランキング

証券会社のNISAのサービスについてはページ下部で比較しますが、まずはみんなのchoiceがオススメするNISA口座ランキングを掲載します！ご紹介するランキング上位3社は**いずれもNISA口座での手数料無料キャンペーンを実施している企業でオススメ**です。

また、NISAで取引できる商品は基本的には国内株や投資信託ですが、証券会社によっては外国株やIPOも対象としているところがあります。

NISA口座を選ぶポイント

NISAでの手数料

NISAで取引できる対象商品

SBI証券



SBIグループ※1
証券口座開設数 **720万突破!**

国内株式
個人取引シェア※2
No.1

業界屈指の
格安手数料※3
No.1

「問合せ窓口格付け」
「WEBサポート格付け」
2020年
「最高評価」獲得

選ばれて
SBI証券

おすすめポイント

- NISA口座での現物手数料無料！
- IPO銘柄もNISA対象！

ネット証券断トツのNISA開設数を誇る**SBI証券**！国内現物はETF、REIT含めて 売買手数料が無料 という手厚さが良いですね。

国内4取引所の現物株取引が可能といった点や ミニ株・米国株もNISA対象で **他の証券と比べ NISAの対象商品数が多い** というのが一位の理由です。

またIPO銘柄がNISA対象なのもGood！SBI証券はネット証券の中でもIPOの取扱数が豊富です！さすが総合力No1のネット証券会社ですね♪

＼総合力&取引シェアNo.1の人気証券！／

**SBI証券の公式サイトへ
(外部リンク)**

SBI証券の評判・口コミ

手数料などは他にも安いところがあるが、情報量やシステムの安定性を考えて S B I 証券の口座を選んだ。PTS（夜間取引）や IPO の取り扱いがあるのも良い。※補足: SBI証券のNISA口座なら **夜間取引や IPO も取引可能** です！（30代男性のクチコミ）

SBI証券のNISA

国内 株式	取引所	東証 名証 福証 札証
	手数料 (NISA 口座)	無料
	IPO	○ (2021年度取扱実績 122社)
外国 株式	取扱国	米国、香港、韓国、ロシア、ベトナム、インドネシア、シンガポール、タイ、マレーシア
	手数料 (NISA 口座)	ETF買付のみ無料
NISA	PCツ－	○

取引方法	ル	
	スマホアプリ	○

開催中のキャンペーン

SBI証券から三井住友カードの申込・クレカ積立で年間最大29,000円相当がもらえるキャンペーンを開催中！

今すぐ
口座開設
（公式サイトへ）

SBI証券:詳細

楽天証券



おすすめポイント

- NISA口座でも楽天ポイントで株が買える！
- NISAも人気の取引アプリで！

ポイント投資が魅力の**楽天証券**！もちろん**NISA口座でもポイントが使えます♪**

取扱は東証と名証の2場だけですが、国内現物取引の手数料は新規・決済とも無料です。NISA用の投資信託に力を入れているようですので、どの銘柄を買っていいかわからない方は投資信託もオススメです！

楽天カード決済+積立投信でポイントが貯まることから、楽天証券ではつみたてNISAの人気の高いです。※関連：[ネット証券積立NISAおすすめランキング1位](#)

＼楽天ポイントで株が買える&貯まる！／

楽天証券の公式サイトへ
(外部リンク)

楽天証券のNISA		
国内 株式	取引所	東証 名証
	手数料 (NISA 口座)	無料
	IPO	×
外国 株式	取扱国	米国、中国、インドネシア、シンガポール、タイ、マレーシア
	手数料 (NISA 口座)	ETF買付のみ無料
NISA 取引 方法	PCツール	○
	スマホ アプリ	○

開催中のキャンペーン

ポイント投資（投資信託）で楽天市場のお買い物ポイント+1倍キャンペーンを開催中！

今すぐ
口座開設
（公式サイトへ）

楽天証券:
詳細

マネックス



マネックス証券

あなたの投資をもっと、
シンプルに

マネックス証券は、
お手頃な手数料と充実した商品・サービスで
お客様の投資を応援します。

おすすめポイント

- 外国株の買付無料！
- NISAでの投信保有でマネックスポイントが付与！

マネックス証券の強みといえば、外国株の取扱数。NISAでは国内株式の売買手数料はもちろん、**米国株・中国株の買付手数料が無料**です。気になる外国株がある方はマネックス証券がおすすめです。

＼米国株ならマネックス！／

マネックスの公式サイトへ

(外部リンク)

マネックス証券のNISA		
国内 株式	取引所	東証 名証 福証 札証
	手数料 (NISA 口座)	無料
	IPO	○
外国 株式	取扱国	米国、中国
	手数料 (NISA 口座)	買付のみ無料
NISA 取引 方法	PCツ ール	○
	スマホ アプリ	○

開催中のキャンペーン

マネックスカード投信積立の約定でマネックスポイントを最大1,000ポイントプレゼントキャンペーンを開催中！

ランキングのポイント

口座開
設
(公式サ
イトへ)

クス:
詳細

NISA口座のランキングは、NISAで買付できる商品の多さ・手数料等のサービスがポイントとなっています。

SBI証券のNISAは、IPOや外国株に加えミニ株も対象です。**対象商品の多さに加え国内株式の手数料無料**といったサービスでNISA

ランキング1位となっています。

ネット証券断トツのNISA口座開設数（SBI証券調べ）というのも納得の内容です。

次いで**マネックス証券**と**楽天証券**が同着で2位となっています。

マネックス証券では国内株の取扱が東証のみと、SBI証券に比べ銘柄数が減ってしまうのが一歩及ばずでしたが、**NISA口座での米国株・中国株の買付手数料**が無料とさすがマネックス証券といった内容でした。NISAでの米国株投資の相性はよく、米国株中心の投資家はマネックス証券NISAはおすすめです。

ネット証券別のNISA（ニーサ）のサービスを比較

NISAは様々なサービスが含まれていますので**ネット証券会社ごとに比較**します。NISA（ニーサ）には思わぬサービスや無料キャッシュバックなどがありますので是非チェックしてみてください。

NISAの比較では、手数料無料の他、対象商品にも注目してみましょう。IPO・外国株が対応していない証券もあります。IPO+NISA、米国株+NISAは相性のよい組み合わせですので、おすすめです。

ネット証券のNISA	
証券会社名	購入 手数料
 SBI証券 SBI証券	0円 国内 株売 買 海外 FTF

	レ 買
 楽天証券 楽天証券	0円 国内 株売 買 海外 ETF 買
 au カブコム証券 <small>A member of MUFU</small> auカブコム	0円 国内 株式 売買
 マネックス証券 マネックス	0円 国内 株式 売買 米中 株買 （※ 国内 手数料）
 松井証券 松井証券	0円 国内 株式 売買 投資 信託 買 （※ ポイ ント 還 元）
 GMOクリック証券 GMOクリック	0円 国内 株式 売買
 SBIネオトレード証券 SBIネオトレード （旧ライブスタ）	通常 手 数 料

 岡三オンライン <small>Powered by 岡三証券</small>	通常 手数料 料
 DMM株	0円 国内 株式 売買



＼おすすめのニーサ口座！／

NISAランキングへ

NISA（ニーサ）比較_SBI証券

ネット証券おすすめ口座ランキングNo1のSBI証券のNISAサービスです。国内4取引所に対応しており手数料もずっと無料で外国株取扱数も多く、海外ETFも豊富とNISAでもネット証券最大手の名に恥じないサービスを展開しています。

NISA口座でもIPO（新規公開株）に対応しており、SBI証券のIPOは取扱数も多いため、NISA+IPOは、SBI証券NISA口座おすすめポイントの一つです。

SBI証券のNISA メリット1. 手数料無料キャンペーン

SBI証券のNISA口座では、下記 取引手数料の恒久無料のキャンペーンを行っています。

SBI証券のNISA手数料

国内株式手数料（買付・売却）0円

※国内ETF、REIT、ETN、ミニ株（単元未満株）、IPO、PO、立会外分売も対象

海外ETFの買付手数料 0円

※米国・中国・韓国のみ

SBI証券のNISA メリット2. IPO（新規公開株）銘柄もNISA対象

NISAとIPOは相性も良く、IPO銘柄を売買できるのはとても嬉しいですね。SBI証券はIPO取扱数が多い業者でもあるのでNISA口座だけでは無く、総合口座でもチャレンジしたいところです。

すべてのネット証券でNISA口座でIPOができるわけではないので、これはSBI証券NISAのメリットと言えますね。

SBI証券のNISA メリット3. 対象となる豊富な取扱商品ラインナップ

これはNISAだけの話ではありませんが、SBIは様々な取扱商品を持っています。具体的には下記がNISA対象となります。

SBI証券のNISA対象商品

国内現物株式：東証、名証、福証、札証の各銘柄（4,000銘柄超）

投資信託：2,600銘柄本以上（買付手数料無料！）

外国株式：9カ国

取扱商品が多く 総合力も高いネット証券ですので、初心者にもおすすめの口座です。まず**SBI証券でニーサ口座**を開けておけば後で後悔することは無いと思います。

SBI証券のnisaサービス

業者名	 
-----	--

国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証,名証,福証,札証
	NISA口座のIPO取扱	○
投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	全てノーロード (手数料無料)
外国株	NISAで取引できる外国株	米国,中国(香港), 韓国,ロシア,ベトナム, インドネシア,シンガポール, タイ,マレーシア
	外国株の手数料無料	×
	海外ETF	○
	海外ETFの手数料無料	米国・香港・韓国 ETFの買付手数料が無料
取引方法	PCツール	○
	スマホ	○

プリ	
電話取引	○

＼総合力&取引シェアNo.1の人気証券！／

SBI証券の公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_楽天証券

国内株はもちろん外国株の取扱も多い**楽天証券**。

NISAでの国内株式の売買手数料無料のほか、**NISA口座でも 楽天ポイントで国内株・投信を買えるポイント投資ができる**点が 楽天証券でNISA口座を運用する最大のメリットだと思います。

楽天証券のnisaサービス		
業者名	Rakuten 楽天証券 楽天証券	
国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証,名証
	NISA口座のIPO取扱	×
投資信託	投資信託の取扱	○

	手数料	全てノーロード (手数料無料)
外国株	NISA で取引 できる 外国 株	米国,中国,インドネ シア,シンガポール, タイ,マレーシア
	外国 株の 手数料 無料	×
	海外 ETF	○
	海外 ETF の手 数料 無料	○
	取 引 方 法	PCツ ール
	スマ ホア プリ	○
	電話 取引	×

＼楽天ポイントで株が買える&貯まる！／

楽天証券の公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_auカブコム証券（旧カブドットコム証券）

auカブコム証券（旧カブドットコム証券）ではNISA口座の手数料無料に加え、NISA口座の開設で一般・特定口座での現物株式取引手数料が最大5%割引になる「NISA割」を行っている点が特徴的です。NISAに加え、一般口座でも取引するという方にはお得なサービス。

更にauカブコムのニーサ口座は「ミニ株の積立が可能」です。これは他のオンライン証券にはなかなか無いサービスですね。

auカブコム証券のnisaサービス		
業者名	 auカブコム証券 A member of MUFG auカブコム	
国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証,名証,福証,札証
	NISA口座のIPO取扱	○
投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	全てノーロード (手数料無料)
外国株	NISAで取引できる外国株	-
	外国株の	-

	手数料無料	
	海外ETF	-
	海外ETFの手数料無料	-
取引方法	PCツール	○
	スマホアプリ	○
	電話取引	○

＼Pontaポイントで株投資！／

auカブコム公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_マネックス証券

マネックス証券と言えは米国株・中国株の取扱数がNo1のネット証券ですが、NISA口座ではどちらも取引可能で非課税の強みを活かせる点はGoodです。以下、マネックスのNISAのメリットを紹介します。

マネックス証券のNISAメリット1. 米国株がNISA対象

米国株ならマネックス証券と呼ばれているように、マネックス証券の米国株取扱数はネット証券No.1。マネックス証券でのNISAの最大のメリットは、この米国株がNISA対象の点です。

米国株では「1株から買える」といったNISA向きのメリットや、円安・円高での「為替差益も狙える」といったメリットもあります。

米国株に興味のある方は、まずはマネックス証券のNISAで始めてみるのもおすすめです。

マネックス証券のNISAメリット2. IPOも対象

マネックス証券のNISAはIPO（新規公開株）も対象です。**マネックスのIPOは「取扱実績の多さ」「取引ルールの公平さ」からIPO人気のネット証券**となっています。

NISAとIPOは、相性もよく限られたネット証券でしかできないのでマネックスNISAのメリットと言えます。マネックス証券のIPOでは申込数などに関わらず「公平な抽選」を行っている人気のサービスです。

IPO狙いの投資家は、NISAでのIPOもぜひ選択肢に入れておきたいところです。

マネックス証券のNISAメリット3. 投信保有でポイントが貯まる！

その他にも、マネックス証券の投資信託はすべて手数料無料（ノーロード）で、投資信託を持っているだけで「マネックスポイント」が付与されます。マネックスポイントはAmazonギフト券やdポイント、航空券マイルなどと交換ができ、NISAで投信を考えている方にもおすすめの内容です。

マネックス証券のnisaサービス		
業者名	 マネックス証券 マネックス	
国内株式	手数料	無料
	取扱の取	東証, 名証, 福証, 札証

	引所	
	NISA 口座 の IPO 取扱	○
投資 信託	投資 信託 の取 扱	○
	手 数 料	買付けのみ無料
外 国 株	NISA で取 引で きる 外国 株	米国,中国
	外国 株の 手 数 料無 料	買付けのみ無料
	海外 ETF	○
	海外 ETF の 手 数 料無 料	買付けのみ無料
取 引 方 法	PCツ ール	○
	スマ ホア プリ	○
	電話 取引	×

＼米国株ならマネックス！／

マネックスの公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_松井証券

松井証券のnisaサービス		
業者名	 松井証券	
国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証,名証,福証,札証
	NISA口座のIPO取扱	○
投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	買付けのみ無料
外国株	NISAで取引できる外国株	-
	外国株の手数	-

	料無料	
	海外ETF	-
	海外ETFの手数料無料	-
取引方法	PCツール	×
	スマホアプリ	○
	電話取引	×

＼業界をリードする老舗証券！／

松井証券の公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_GMOクリック証券

GMOクリック証券のnisaサービス		
業者名		GMOクリック証券
		GMOクリック
国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証
	NISA	○

	口座のIPO取扱	
投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	買付けのみ無料
外国株	NISAで取引できる外国株	-
	外国株の手数料無料	-
	海外ETF	-
	海外ETFの手数料無料	-
取引方法	PCツール	×
	スマホアプリ	○
	電話取引	×

NISA（ニーサ）比較_SBIネオトレード証券（旧：ライブスター証券）

SBIネオトレード証券のnisaサービス		
業者名		 SBIネオトレード
国内株式	手数料	通常手数料
	取扱の取引所	東証
	NISA口座のIPO取扱	○
投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	×
外国株	NISAで取引できる外国株	-
	外国株の手数料無料	-
	海外	-

	ETF	
	海外ETFの手数料無料	-
取引方法	PCツール	○
	スマホアプリ	○
	電話取引	×

＼手数料 最安水準！／

SBIネオトレードの公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_岡三オンライン証券

岡三オンライン証券のnisaサービス		
業者名	 岡三オンライン <small>Powered by 岡三証券</small> 岡三オンライン	
国内株式	手数料	通常手数料
	取扱の取引所	東証,名証,福証,札証 証
	NISA口座のIPO取扱	○

投資信託	投資信託の取扱	○
	手数料	全てノーロード (手数料無料)
外国株	NISAで取引できる外国株	-
	外国株の手数料無料	-
	海外ETF	-
	海外ETFの手数料無料	-
取引方法	PCツール	○
	スマホアプリ	○
	電話取引	○

＼最大3カ月 手数料全額キャッシュバック／

岡三オンラインの公式サイトへ
(外部リンク)

NISA（ニーサ）比較_DMM株

DMM株のnisaサービス		
業者名		 DMM株
国内株式	手数料	無料
	取扱の取引所	東証,名証,福証,札証
	NISA口座のIPO取扱	○
投資信託	投資信託の取扱	×
	手数料	×
外国株	NISAで取引できる外国株	米国○（DMM株指定の銘柄）
	外国株の手数料無料	○
	海外ETF	○（DMM株指定の銘柄）
	海外ETF	○

取引方法	の手数料無料	
	PCツール	×（WEB版のみ）
	スマホアプリ	○
	電話取引	×

＼口座開設で1ヵ月 手数料無料！／

DMM株の公式サイトへ
(外部リンク)

「NISA」に関するQ&A

NISA（ニーサ）とはなんですか？

NISAとは、年間120万円までの投資が最長5年間 非課税で投資運用できる口座です。原則、一人一口座までしか開設できませんので、各証券会社は様々なサービスを展開しています。よく比較して開設しましょう。

→ [ネット証券別のNISA（ニーサ）のサービスを比較](#)

NISA（ニーサ）にはデメリットがありますか？

可能性としてはあります。

NISA枠の中で取引した銘柄の利益は非課税となりますが、仮に損失を出した場合も非課税となるため、「損益通算（利益と損失を相殺すること）」ができません。また、その他にもNISAのデメリットとして考えられる点を挙げます。

1. 通常の株式口座との損益通算ができない

通常の株式口座（特定口座や一般口座のこと）では、片方の株式口座の利益ともう片方の損を相殺することができます。また、過去3年間の損失に対しては確定申告を行っておけば、その後の利益と相殺することもできます。

しかし、NISA口座の場合は損益通算をすることはできません。そのため、以下のケースでは実質的にNISA口座がデメリットとなる可能性があります。

～ 例 ～

（2018年）

[1] マネックス証券の一般口座で 40万円 の損失

[2] SBI証券のNISA口座で 30万円 の損失

※2018年の確定申告（損失繰越）済み

（2019年）

[3] auカブコム証券の特定口座で 100万円 の利益

・株の税金は20%です。

★Q. 株の税金を20%とすると、2019年に支払う税金はいくら？

- A. 20万円 ※[3] × 20%
- B. 12万円 ※[1] × 20%
- C. 6万円 ※[1]+[2] × 20%

正解はB. の「12万円」です。

仮に[3]がNISA口座ではなく、特定or一般口座であれば C. になりますが NISA口座であるために損益通算ができない、というデメリットが出てきます。

2. 代用有価証券に利用できない

保有している株券（有価証券）を信用取引やFXの担保として利用する仕組みを『代用有価証券』と言いますが、NISA口座で保有している株式銘柄は代用有価証券として利用できません。

もし、資金効率を狙って代用有価証券として利用したいと考えている方には、NISA口座はオススメできません。

NISA口座では信用取引もFX取引もできませんし、当然と言えば当然なのかもしれません。

3. 配当は「株式数比例配分方式」で無いと課税対象になる

株式配当を受け取る方法は複数ありますが、NISA口座の配当が非課税となるのは「株式比例配分方式」だけです。

その他の受取方法を選択している場合はNISA口座での保有株式の配当であっても課税の対象となります。「株式比例配分方式」は、証券会社で保有している株数に応じて証券口座に入金される一番便利な受け取り方法なので、NISA口座開設後に変更しておくことをオススメします。

NISA（ニーサ）のロールオーバーの意味を教えてください

2014年にスタートしたNISAですが、最初の年にNISA枠を使って購入した銘柄を持っている方は2018年末に以下の3つのうち、どれかを選ぶ必要があります。

- 2018年末までに銘柄を売却
- 通常の証券口座に銘柄を移管
- 2019年分のNISA枠でロールオーバーする

ロールオーバーをすることで、2018年末期限の非課税対象の銘柄を2019年分のNISA枠に移し替える事ができるわけです。

つみたてNISA（積立NISA）とは何ですか？

2018年にスタートした新たな少額投資非課税制度のことで、これまでのNISA口座とは併用することはできません。どちらかを選択する必要があります。

通常のNISA口座とは違うつみたてNISAのポイントとしては、以下の事が挙げられます。

- 購入可能な銘柄は投資信託がメイン
- 非課税枠は40万/年
- 非課税の期間は最長20年

ちなみにどの投資信託でも買えるわけではなく、[金融庁のHP（外部リンク）](#)に掲載されている対象銘柄のみが購入できます。

つみたてNISAについて 詳しくは [つみたてNISA（積立NISA）おすすめネット証券をランキング&比較！](#) をご覧ください。

「新NISA」とはどういった制度ですか？

新NISAとは、2024年から一般NISAに代わる新たなNISA口座の事です。

主な変更点は、投資枠が2段階制度になっている点です。1段階目は「つみたてNISA」と同じ積立投信のみ、2段階目は「一般NISA」と同じ制度となっています。

ただし、レバレッジのきいた投資信託などは対象外となっています。

NISA口座の選び方を教えてください。

NISA口座は証券会社によって **取引できる対象の商品が異なります**。取扱銘柄数の他にも 例えばSBI証券のNISAではIPOも取引できますが、楽天証券のNISAでは取引ができません。

自分が主に何に投資したいかという事を基準に選んでみましょう。

また、NISA口座での取引手数料に関するサービスも各業者によって異なりますのでその点もよく比較してみましょう。[証券会社のNISA比較はこちら](#)

FXをNISA（ニーサ）でやりたいと思っているのですが出来ますか？

FXをNISAでやることは、現行の制度では不可能です。

NISA口座で取り扱っているのは一部の金融商品だけであり、外国為替の通貨ペアを売買するFXは含まれていません。1つの証券会社で両方の取引を行っても、NISA口座とFX口座は明確に区別されます。さらに、NISA口座内での非課税枠をFX口座の利益に適用することはできず、FX口座での利益分は確定申告によって納税する義務があるのです。

NISA口座は長期的な投資運用に向いている仕組みなので、少しずつ積み立てていくタイプの金融商品か、割安になった優良銘柄を保有することになります。

ハイリスクハイリターンのFXとはまったく方向性が違う為、NISA口座での対象商品になっていないのです。

ネット証券の各社ではFX口座の開設もできることが多いので、興味がある方はNISA口座と一緒に手続きをしておきましょう。

SBI証券の場合、総合口座開設の申込時にNISAもFX口座も同時に申し込むことができます。

FXの利益について

FX口座で生じた利益については、申告分離課税の雑所得として扱われます。詳しい確定申告の方法は、住所地を管轄している税務署、あるいは税理士に確認しましょう。税制は必要に応じてどんどん改正されていくので、最新情報に基づいて申告しなければいけません。

NISA（ニーサ）口座を作る場合、どんなことに気をつければ良いのですか？

NISA口座を作る場合、気をつけることが2点あります。

NISA口座は非課税扱いになるだけあって手続きが多く、最初に証券会社に登録している個人情報の確認をしなければいけません。もしも証券会社に登録している住所等が間違っている場合は、所定の手続きで訂正しておきましょう。新規の口座開設であるのならば、証券会社のホームページの指示通りに申請するだけです。

正確な個人情報であることを確認できたら、6ヵ月以内に発行された住民票とNISA口座開設の申請書を提出します。

※現在はNISA口座に住民票は必要なくなりました。（本人確認書類のコピー＋マイナンバーの提示は必要）

あとは、証券会社から税務署に手続きが行われるので、1ヵ月程度待つて完了です。NISA口座開設に関連したキャンペーンを利用すれば、キャッシュバックといったお得な特典を受けられることもあります。

次にNISA口座を作った後には、一定期間変更できないことに注意しましょう。1人につき1口座までしか開設できないので、よく考えてから決定すべきです。すでに他の金融機関にNISA口座がある場合は、変更可能になる時期まで待つこととなります。

株式などの配当を非課税とする為には、配当の受け取り方法を「株式数比例配分方式」に変更しておかなければいけません。NISA口座を開設したら、忘れないうちに取引画面上で変更しておきましょう。

また、2018年度から開始された新たな非課税制度「**つみたてNISA**」との併用もできませんのでご注意ください。「NISA」か「つみたてNISA」、どちらか1口座のみとなります。

NISA（ニーサ）に向けた商品ってどんなものですか？

NISAに向けた商品は、長期的に値上がりしていく可能性が高い商品、または大きな配当が出ている商品です。

途中で売却しなければ最長5年間という非課税期間である為、短期投資よりも長期投資に向いている制度となっています。これから5年間ぐらい保有した場合に自分にとって一番有利になりそうな商品を選んでみましょう。

日本株だけでなく **SBI証券**や**マネックス証券**では米国株もNISA口座対象です。米国株は長期で上がる可能性をもちかつ配当が高い銘柄も多いためNISAで米国株投資を始めてみるのもおすすめです。

NISAはライフプランにおける資金形成といった目的で作られた制度なので、**毎年120万円ずつ投資に回して運用すること**を前提としています。

すぐに非課税の投資金額の枠を使い切ってしまうないように、毎月積み立てていける投資信託や比較的高い利回りが期待できるREITなどの株式以外の商品も検討してみましょう。

上記とは全く違う考え方でIPOなど値上がり幅が大きい銘柄を選ぶのも一つの手段です。NISA口座は利益額に関わらず、非課税ですので”イチかバチか”の銘柄を狙う、と言うのもアリかもしれません。

SBI証券などのNISA口座では、IPOも対象となっていますのでおすすめです。

非課税というメリットがある代わりに、NISA口座には色々な制限があります。通常の株式投資であればデイトレードも有効なのですが、長期投資向けのNISA口座ではそうはいきません。

NISA口座のメリットを活かせるように、事前にしっかり投資計画を立てておくべきです。何も考えずに投資運用をしていくと、せっかくの非課税のメリットが消え失せてしまう恐れがあります。NISA以外にも、「つみたてNISA（積立NISA）」や「iDeCo（イデコ）」といった、投資非課税制度もあります。税金に関わる問題だけに、しっかりNISA口座の仕組みやその他の非課税制度の仕組みを理解しておきましょう。

NISA口座でおすすめのネット証券はどこですか？

NISAランキングで1位の**SBI証券**がまずはオススメです。

- 「国内4取引所の株式銘柄」
- 「2,500本以上の投資信託」
- 「外国株も9カ国を取り扱い」

このように**SBI証券**はNISA口座でも購入できる大小様々な金融商品を扱っているため、投資家として選択の幅が広がります。また、**SBI証券**ならNISA口座に取引手数料もかからない点も大きなメリットです。

＼総合力&取引シェアNo.1の人気証券！／

SBI証券の公式サイトへ
(外部リンク)

ネット証券会社の比較・ランキング 記事一覧

ネット証券おすすめランキング！株初心者におすすめの証券会社を徹底比較！

ネット証券の手数料を比較&ランキング！株取引の手数料が一番安い証券会社はどこ？

NISAおすすめ口座ランキング！ネット証券会社のNISA（ニーサ）口座比較

つみたてNISAおすすめ証券会社ランキング | ネット証券のつみたてNISA（積立NISA）比較や銘柄・選び方を紹介！

米国株おすすめの証券会社を比較 | 外国株が買えるネット証券を手数料・取扱数でランキング！

投資信託とは | 投資信託おすすめ証券会社ランキング

【2022年版】IPOとは？ | IPOおすすめネット証券を比較&ランキング！

株アプリおすすめランキング | ネット証券会社の株取引アプリを徹底比較！

株の取引ツール比較 | ネット証券のトレードツールおすすめランキング

スマホ証券徹底比較 | スマホ証券で株式投資を手軽に始めよう！

ネット証券の関連記事

Orico Card THE POINTの特徴・メリット | 高還元率でAmazonでもお得なポイント特化型クレカ！

【今こそ知りたい】ビットコインが700万円まで高騰した理由をわかりやすく解説

おすすめの記事
